

若手会員の会 活動報告

<http://jweld.jp/welnet/index.html>

(若手会員の会からののお知らせはホームページにも掲載しています)

若手会員の会運営委員会 新委員長就任挨拶

若手会員の会運営委員会 委員長 荻野 陽輔 (大阪大学)

Policy speech of the new chairman of the WELNET steering committee

溶接学会若手会員の会運営委員会(以下、若手の会)の平成30、31年度委員長を仰せつかりました大阪大学の荻野です。私自身、これまでコミュニティのリーダーとして活動した経験はなく、本心を言えば委員長の責務を遂行できるか不安ですが、本会の発展に寄与できるよう努めさせていただき所存です。本年度はこれまで若手の会の活動をリードされてきた先輩方からの世代交代ということで、幹事メンバー含む運営委員も大きく刷新されました。先輩方がこれまで築き上げてきたものをベースに、また新たな船出を迎えるところです。

この若手の会の目的は、「溶接・接合分野に携わる若手の技術者・研究者間のネットワークを形成し、個々のメンバーがネットワークを通じ、より円滑に業務を推進できるような環境を整備する」ことです。この目的達成のために「若い人の集まりらしく、知的好奇心と遊び心を大切にし、とにかく自由で肩肘を張らない活動を行うこと」がモットーです。溶接・接合分野の発展には、まずこれに携わる個々人(特に若手研究者・技術者)のレベルアップが最も重要であることは言うまでもないと考えます。しかしながら、溶接・接合分野は多様性に富んだ研究・技術分野から成り立っており、持続的な発展のためにはネットワークを活用し多様な専門性を融合させることが必要です。加えて、研究・開発を行うモチベーショ

ン、ドライビングフォースとして最たるものは好奇心であるべきと考えています。ネットワークの中で好奇心を共有することで、より強い推進力が得られることが期待されます。このように、若手の会の目的・方針はもともと個々のメンバーが抱えているパワーやハートを融合させることで、より強い発展を促すことであると個人的には解釈しています。

本会ではこれまで、「全国大会での若手向けの企画(春季全国大会:イブニングフォーラム, 秋季全国大会:ポスターセッション)」、「研究会・見学会」、「WELNET 勉強会」といったイベントを企画・運営して参りました。いずれのイベントにおきましても、いまさら聞きづらいことや素朴な疑問なども含め、ざっくばらんにディスカッションを行う雰囲気形成することを念頭に置きながら、引き続き開催していこうと考えています。これらのイベントの詳細は、本誌 WELNET 自由編集ページや本会のホームページ・メーリングリストで発信してまいります。

本年度は上述のイベントに加えて、高校生・高専生を対象とした「溶接若手研究者による出前講義」の開催を企画しております。この出前講義においては、将来を担う高校生・高専生に対して「溶接とは?」という基礎から「なぜ溶接の研究をするのか?」、「最新の研究事例」について講義し、溶接というものを知ってもらい、研究

対象として認識してもらうことを主な目的としています。現在は開催に向けて講義資料の内容などについてディスカッションを行っています。

また、グローバルネットワーク活動といたしまして IIW 関連の Young Professional イベントに本会より参加者を派遣する予定です。国内のみならず国際的なネットワークを形成することで、より強い研究推進力が生まれ国際共同研究の礎となるような活動となることを目指します。

以上のような活動を通じて、若手会員間のネットワーク形成のみならず若手会員全体のレベルアップにつながればと考えています。私自身、この溶接・接合分野のお

もしろさ・魅力にとりつかれ研究活動を行っている人間の一人です。本会メンバーも多様性を有している一方、溶接・接合分野の重要性・おもしろさを認識し活動していることは共通しているはずです。そのような気持ちを少しずつでも結集させ、よりよい若手会員の会としての活動を推進できればと思います。そして、若手らしく気兼ねなく・楽しくディスカッションをし、専門分野を超えた将来を支える仲間づくりができればと考えております。今後とも学会員の皆様や諸先輩方のご理解ご協力をいただきながら、本会運営委員と力を合わせて魅力ある活動を行っていただけるよう努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしく願いいたします。

読者の **Goiken-bako** (御意見箱) 受付中！ 皆様の御意見をお聞かせください。

「自由編集ページ」として若手会員の会から毎号メッセージをお送りさせていただいております。さらに内容の充実を図るために読者の皆様の御意見・御感想をお聞かせください。若手会員だけでなく幅広く御意見をいただければ幸いです。皆様からの御意見は「若手会員の会 運営委員会」で参考にさせていただきます。下記の項目について御回答の上、郵送またはFAXでお送りください。お送りいただいた方の中から抽選で毎号1名様にQuoカードを差し上げます。

◆送付先： 溶接学会 若手会員の会「Goiken-bako」係 FAX: 03-5825-4331
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 (Subjectに”Goiken-bako”と御記入ください)
溶接会館6F

-----「Goiken-bako」記入項目-----

- (1) 氏名、フリガナ、年齢、溶接学会入会年、所属、住所 (Quoカード送付先)
- (2) 何月号についてお答えいただけますか。()
- (3) 「自由編集ページ」についてのご意見・ご感想。
- (4-1) 今月の溶接学会誌の全ての記事の中で、興味のある記事 (ページ番号でお答えください)。
- (4-2) 今月の溶接学会誌についてのご意見・ご感想。
- (5) 今後「自由編集ページ」や溶接学会誌で取り上げて欲しい記事。
- (6) その他、若手会員の会、溶接学会の各種活動についてのご意見・ご感想。